

事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
21131	法河川管理事業	都市整備部	道路河川管理課	2
21132	河川水路施設管理事業	都市整備部	道路河川管理課	3
21132	河川水路管理事業	都市整備部	道路河川管理課	4
51111	道路等管理事業	都市整備部	道路河川管理課	5
51111	橋梁等管理事業	都市整備部	道路河川管理課	6
51111	道路環境管理事業	都市整備部	道路河川管理課	7
51111	松山マイロードふれあい制度	都市整備部	道路河川管理課	8
51111	私道整備事業	都市整備部	道路河川管理課	9
51111	交通安全施設(二種)整備	都市整備部	道路河川管理課	10

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	都市整備部	課等名	道路河川管理課	担当G	河川・水路担当	連絡先	948-6521
------	-------	-----	---------	-----	---------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	法河川管理事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
21131							
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	災害等に強いまちをつくる		—	—	—	—	
施策	防災対策等の推進						
主な取組	浸水対策・がけ崩れ対策の推進	根拠法令	河川法第16条				
取組みの柱	河川改修の推進						
目的・背景	河川法第16条の規定に基づき、安全・安心が持続可能な河川管理を実現するために必要な河川の品質を設定し、点検、除草、堆積土砂の撤去、樹木伐採などを実施している。 堆積土砂撤去等を実施することにより、河川の流下断面を確保し、河川災害の発生を防止することを目的としている。						
対象・内容	管理している準用河川に対して、流下断面を確保するため、堆積土砂撤去等の工事を実施する。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	土木費	項	河川費	目	河川改修費
事業費／財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な経費 (千円) 【R5 決算】	準用河川の堆積土砂 撤去工事費		4,187
予算 (千円)	事業費計	11,396	6,796	6,796			河川管理道路の草刈等 委託料		1,560
	国費・県費								
	市債	3,600	3,600	3,600					
	その他								
	一般財源	7,796	3,196	3,196					
決算 (千円)	事業費計	9,064	6,074			主な 取組 内容 【R5】	・準用河川の浚渫工事を実施 ・河川管理道の草刈等を実施		
	国費・県費								
	市債	2,700	3,200						
	その他								
	一般財源	6,364	2,874						
	(執行率)	80%	89%						
人役	正規職員	2.0	2.0	2.0		特記 事項			
	その他	0.0	0.0	0.0					
	合計	2.0	2.0	2.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	施設破損		目標	0	0	0	0	適切に事業実施できている。	
			実績	0	0				
	現状維持	箇所	達成率	100.0%	100.0%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	事業全体を通して、河川の流下断面確保に貢献できたため。							
課題	特に無し。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	河川災害の予防に貢献できているため。

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	都市整備部	課等名	道路河川管理課	担当G	河川・水路担当	連絡先	948-6521
------	-------	-----	---------	-----	---------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	河川水路施設管理事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	2:委託	
21132							
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画 (実施計画)	総合計画 (笑顔プログラム)	総合戦略		市長公約
政策	災害等に強いまちをつくる		—	—	—	—	
施策	防災対策等の推進						
主な取組	浸水対策・がけ崩れ対策の推進	根拠法令					
取組みの柱	浸水対策及び耐水化の推進						
目的・背景	ポンプ場及び水門の定期点検等を実施することで、故障等を未然に発見・修理して確実に運転させ、浸水及び事故の発生を防止する。						
対象・内容	ポンプ場及び水門に対して、定期的な点検整備業務を委託し、確実な運転をサポートする。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	土木費	項	河川費	目	下水排水路費
事業費／財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な 経費 (千円) 【R5 決算】	河川水路施設の保守、 点検業務等の委託料		33,008
予算 (千円)	事業費計	99,403	128,088	191,152			ポンプ施設の光熱水費		32,621
	国費・県費	1,190	1,190	1,126					
	市債								
	その他								
	一般財源	98,213	126,898	190,026					
決算 (千円)	事業費計	92,509	108,309			主な 取組 内容 【R5】	定期的な保守、点検業務等を委託		
	国費・県費	1,195	1,126						
	市債								
	その他	7,293							
	一般財源	84,021	107,183						
	(執行率)	93%	85%						
人役	正規職員	4.1	4.1	4.1		特記 事項			
	その他	0.1	0.1	0.1					
	合計	4.2	4.2	4.2					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	稼働率		目標	100	100	100	100	適切に事業実施できている。	
			実績	100	100				
	現状維持	%	達成率	100.0%	100.0%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	事業全体を通して、浸水被害の軽減に貢献できたため。							
課題	電気料金や燃料費の高騰及び施設の老朽化が進んでいく中、浸水被害の軽減のために、必要経費を確保していく必要がある。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	浸水対策に貢献できているため。

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	都市整備部	課等名	道路河川管理課	担当G	河川・水路担当	連絡先	948-6521
------	-------	-----	---------	-----	---------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	河川水路管理事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
21132							
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	災害等に強いまちをつくる		—	—	—	—	
施策	防災対策等の推進						
主な取組	浸水対策・がけ崩れ対策の推進	根拠法令					
取組みの柱	浸水対策及び耐水化の推進						
目的・背景	老朽化及び断面不足となっている水路を改良整備することで、排水機能を確保する。						
対象・内容	水路の排水機能を確保するため、改良及び補修の工事を実施する。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	土木費	項	河川費	目	下水排水路費
事業費／財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な経費 (千円) 【R5 決算】	水路の補修工事費		339,411
予算 (千円)	事業費計	664,477	659,079	424,467			水路改良等の委託料		11,993
	国費・県費						汚泥の最終処分費用		59,637
	市債	2,000	2,000	2,000					
	その他								
	一般財源	662,477	657,079	422,467					
決算 (千円)	事業費計	480,978	431,975			主な取組 内容 【R5】	法定外水路の改良及び補修工事を実施		
	国費・県費								
	市債	500	1,900						
	その他	9,762							
	一般財源	470,716	430,075						
	(執行率)	72%	66%						
人役	正規職員	5.2	4.1	5.0		特記 事項	R5年度から汚泥最終処分等の業務は、 みち水路メンテナンス課が所管。		
	その他	0.1	0.0	0.0					
	合計	5.3	4.1	5.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	改良整備に伴う改善率		目標	100	100	100	100	適切に事業実施できている。	
			実績	100	100				
	現状維持	%	達成率	100.0%	100.0%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	事業全体を通して、浸水被害の軽減に貢献できたため。							
課題	特に無し。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	排水機能の維持管理及び向上に貢献できているため。

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	都市整備部	課等名	道路河川管理課	担当G	道路担当	連絡先	948-6834
------	-------	-----	---------	-----	------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	道路等管理事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
51111							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる		—	—	—	—	
施策	居住環境の整備						
主な取組	生活道路等の整備・維持管理	根拠法令	道路法				
取組みの柱	生活道路等の維持管理						
目的・背景	舗装や道路施設の老朽化等により歩行者や車両の通行に支障がないよう、適切に維持管理する必要があることから、市道の路面や道路施設を適正に維持管理することで、事故の防止と通行の円滑化を目的とする。						
対象・内容	市道や道路施設を対象に、路面の定期点検や計画に基づき、補修工事を実施する。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	土木費	項	道路橋梁費	目	道路橋梁維持費
事業費／財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な経費 (千円) 【R5 決算】	市道の補修工事費		588,650
予算 (千円)	事業費計	704,589	764,624	353,662					
	国費・県費	36,803	70,619	45,374					
	市債	91,000	85,300	110,900					
	その他	98,000	98,000	100,000					
	一般財源	478,786	510,705	97,388					
決算 (千円)	事業費計	563,567	600,877			主な取組 内容 【R5】	・市道の舗装補修工事 ・路面下空洞調査 ・道路排水施設及び路肩復旧等の工事		
	国費・県費	13,440	55,212						
	市債	78,800	62,400						
	その他	100,537	100,282						
	一般財源	370,790	382,983						
	(執行率)	80%	79%						
人役	正規職員	2.0	3.4	3.4		特記 事項	R5年度から陥没補修等の業務は、 みち水路メンテナンス課が所管。		
	その他	0.0	0.1	0.1					
	合計	2.0	3.5	3.5					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	道路機能保全対策事業等 工事着手数		目標	3	5	8	5	適切に事業実施できている。	
			実績	3	5				
	単年で増	路線	達成率	100.0%	100.0%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	道路施設の適切な維持管理に努めた。							
課題	老朽化により、維持管理が必要な箇所が増大しているため、補修、更新等を効率的かつ計画的に行う必要がある。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	引き続き道路及び道路施設の適切な維持管理に努めるため。

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	都市整備部	課等名	道路河川管理課	担当G	道路担当	連絡先	948-6834
------	-------	-----	---------	-----	------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	橋梁等管理事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
51111							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる		—	—	—	—	
施策	居住環境の整備						
主な取組	生活道路等の整備・維持管理	根拠法令	道路法				
取組みの柱	生活道路等の維持管理						
目的・背景	橋梁の老朽化等により歩行者や車両の通行に支障がないよう、計画的に橋梁の維持管理を実施し、橋梁の長寿命化及び維持管理コストの平準化を図る。						
対象・内容	橋梁の長寿命化を図るため、道路橋梁を対象に補修工事を行い機能を回復させる。 また、法令の規定に基づき、5年に1度の法定点検を実施する。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	土木費	項	道路橋梁費	目	道路橋梁維持費
事業費／財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な 経費 (千円) 【R5 決算】	橋梁の補修工事費		190,257
予算 (千円)	事業費計	708,118	677,181	617,701			橋梁の法定点検費		54,464
	国費・県費	246,400	360,291	325,528					
	市債	157,000	159,800	196,400					
	その他								
	一般財源	304,718	157,090	95,773					
決算 (千円)	事業費計	208,881	426,158			主な 取組 内容 【R5】	・橋梁の補修工事 ・橋梁の法定点検		
	国費・県費	55,351	216,539						
	市債	18,800	137,100						
	その他								
	一般財源	134,730	72,519						
	(執行率)	29%	63%						
人役	正規職員	2.1	2.1	2.1		特記 事項			
	その他	0.0	0.0	0.0					
	合計	2.1	2.1	2.1					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	長寿命化工事着手数		目標	2	5	6	7	適切に事業実施できている。	
			実績	2	5				
	単年で増	橋	達成率	100.0%	100.0%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	橋梁の適切な維持管理に努めた。							
課題	老朽化により、維持管理が必要な箇所が増加しているため、補修・更新等を効率的かつ計画的に行う必要がある。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	引き続き橋梁の適切な維持管理に努めるため。

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	都市整備部	課等名	道路河川管理課	担当G	道路担当	連絡先	948-6834
------	-------	-----	---------	-----	------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	道路環境管理事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	1:直営	
51111							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる						
施策	居住環境の整備		—	—	—	—	
主な取組	生活道路等の整備・維持管理	根拠法令	道路法				
取組みの柱	生活道路等の維持管理						
目的・背景	路面及び道路照明灯等は定期的かつ適切な維持管理が必要であることから、通行に支障がないよう道路環境の維持管理を行う。						
対象・内容	路面及び道路照明灯等の維持管理を適切に行う。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	土木費	項	道路橋梁費	目	道路橋梁維持費
事業費／財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な 経費 (千円) 【R5 決算】	道路照明灯の電気料金		41,185
予算 (千円)	事業費計	156,048	564,554	27,455			道路照明灯のLED化の 工事費		398,174
	国費・県費		127,398						
	市債		219,400						
	その他								
	一般財源	156,048	217,756	27,455					
決算 (千円)	事業費計	163,211	555,740			主な 取組 内容 【R5】	路面や街路樹等の維持管理 道路照明灯のLED化		
	国費・県費		120,249						
	市債		210,400						
	その他								
	一般財源	163,211	225,091						
	(執行率)	105%	98%						
人役	正規職員	0.5	0.5	0.5		特記 事項	R5年度から街路樹の業務は、 みち水路メンテナンス課が所管。		
	その他	0.0	0.0	0.0					
	合計	0.5	0.5	0.5					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和18年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)	
	目指す方向性	単位							
成果 指標	道路照明灯のLED化		目標	-	50	95	100	適切に事業実施できている。	
			実績	-	95				
	累計で増	%	達成率	-	190.0%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	道路照明灯のLED化を適切に行うことができたため。							
課題	道路照明灯の管理コストを低減させる必要がある。					今後の 方向性	一部見直し	左記の 理由	ESCO事業の状況を見ながら、現行の 事務事業の形を見直す必要がある。

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	都市整備部	課等名	道路河川管理課	担当G	総務・法定外(水路)担当	連絡先	948-6907
------	-------	-----	---------	-----	--------------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	松山マイロードふれあい制度	事業 性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業 区分	1:直営	
51111							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種 計画 該当	総合計画 (実施計画)	総合計画 (笑顔プログラム)	総合戦略		市長公約
政策	快適な生活基盤をつくる		—	—	—	—	
施策	居住環境の整備						
主な取組	生活道路等の整備・維持管理	根拠 法令	まつやまマイロードサポーター事業実施要綱、 まつやまマイロードコミュニティ事業補助金交付要綱				
取組みの柱	生活道路等の維持管理						
目的・背景	市道の環境美化活動を通じて、身近な存在である市道の愛護意識の向上を図る。						
対象・内容	市道で種苗の植栽や清掃活動を行う団体及び個人に対し、種苗や清掃用具等を支給する。 また、事前に市が認定した市道沿線で除草を行うまちづくり協議会に対し、補助金を支給する。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	土木費	項	道路橋梁費	目	道路橋梁維持費
事業費／財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な 経費 (千円) 【R5 決算】	消耗品費 (種苗、清掃用具等)		890
予算 (千円)	事業費計	1,390	1,615	1,587			除草費用に対する補助金	95	
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	1,390	1,615	1,587					
決算 (千円)	事業費計	1,074	985			主な 取組 内容 【R5】	市道の清掃美化活動等を行う団体に 物品や種苗の提供を行った。		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	1,074	985						
	(執行率)	77%	61%						
人役	正規職員	0.5	0.5	0.5		特記 事項			
	その他	0.0	0.0	0.0					
	合計	0.5	0.5	0.5					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	物品の支給 (種苗除く)		目標	-	40	40	40	適切に事業が実施できている。	
			実績	36	40				
	現状維持	団体	達成率	-	100.0%				
成果指標	活動団体数 (休止団体除く)		目標	-	70	70	70	コロナ禍で休止していた団体の活動再開や 新規団体が増加した一方、事務所移転等で 活動を辞退した団体もあったため。	
			実績	68	68				
	現状維持	団体	達成率	-	97.0%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	R5年度末時点で68団体に市道での清掃活動や植栽を実施いただき、安全で快適な道路環境づくりにつながったため。							
課題	活動団体員の高齢化による活動の縮小					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	引き続き団体の活動を支援することで 縮小したボランティア活動の回復を図り、 市道の愛護意識の向上につなげる。

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	都市整備部	課等名	道路河川管理課	担当G	計画担当	連絡先	948-6834
------	-------	-----	---------	-----	------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	私道整備事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
51111							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる		—	—	—	—	
施策	居住環境の整備						
主な取組	生活道路等の整備・維持管理	根拠法令	松山市私道整備事業実施要綱				
取組みの柱	生活道路等の維持管理						
目的・背景	一般通行の用に供される公共性がある私道の整備を促進し、市民の生活環境の向上を図ることを目的に、昭和48年10月に「松山市私道整備事業実施要綱」を制定し、以降、要件を満たす私道の舗装に取り組んでいる。						
対象・内容	「松山市私道整備事業実施要綱」の要件を満たす私道を対象に、路面の舗装を実施する。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	土木費	項	道路橋梁費	目	私道整備事業費
事業費／財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な 経費 (千円) 【R5 決算】	私道の舗装補修工事費	31,299	
予算 (千円)	事業費計	14,297	36,854	14,665					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	14,297	36,854	14,665					
決算 (千円)	事業費計	6,593	31,299			主な 取組 内容 【R5】	申請に基づく舗装工事の実施		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	6,593	31,299						
	(執行率)	46%	85%						
人役	正規職員	1.0	1.0	1.0		特記 事項			
	その他	0.0	0.0	0.0					
	合計	1.0	1.0	1.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	前年度申請に対する 工事完了件数		目標	13	2	6	-	適切に事業実施出来ている。	
			実績	13	2				
	現状維持	件	達成率	100.0%	100.0%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	申請を受付けた箇所について、舗装工事を実施することが出来た。							
課題	管理者の高齢化等により、個人での管理が難しくなっている。					今後の 方向性	一部見直し	左記の 理由	私道の整備への補助は、費用対効果など、 慎重に検討する必要があるため。

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	都市整備部	課等名	道路河川管理課	担当G	道路担当	連絡先	948-6834
------	-------	-----	---------	-----	------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	交通安全施設(二種)整備	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
51111							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる		—	—	—	—	
施策	居住環境の整備						
主な取組	生活道路等の整備・維持管理	根拠法令	道路法				
取組みの柱	生活道路等の維持管理						
目的・背景	交通事情の悪化による交通事故の増加に対し、早急な交通安全施設の整備を実施することにより、交通事故の防止と交通の円滑化を図る。						
対象・内容	交通事故が多発している道路その他通学路等の特に交通の安全を確保する必要がある道路について、道路標識、防護柵及び区画線等の安全対策に必要な交通安全施設の整備を実施する。						

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	土木費	項	道路橋梁費	目	交通安全施設 (二種)整備
事業費／財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な 経費 (千円) 【R5 決算】	交通安全施設整備の 工事費		82,010
予算 (千円)	事業費計	86,393	92,429	16,794					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	86,393	92,429	16,794					
決算 (千円)	事業費計	48,698	82,010			主な 取組 内容 【R5】	区画線及び防護柵等の設置		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	48,698	82,010						
	(執行率)	56%	89%						
人役	正規職員	1.0	1.0	1.0		特記 事項	R5年度からカーブミラーの業務は、 みち水路メンテナンス課が所管。		
	その他	0.0	0.0	0.0					
	合計	1.0	1.0	1.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	工事着手件数		目標	102	100	100	100	申請や通報を受けた案件について、 速やかに工事着手することが出来た。	
			実績	102	148				
	現状維持	件	達成率	100.0%	148.0%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	本事業の実施により交通事故の防止と交通の円滑化に資することができた。							
課題	特になし					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	引き続き交通安全施設の適切な 維持管理に努めるため。